

2016年5月17日  
株式会社サンケイリビング新聞社

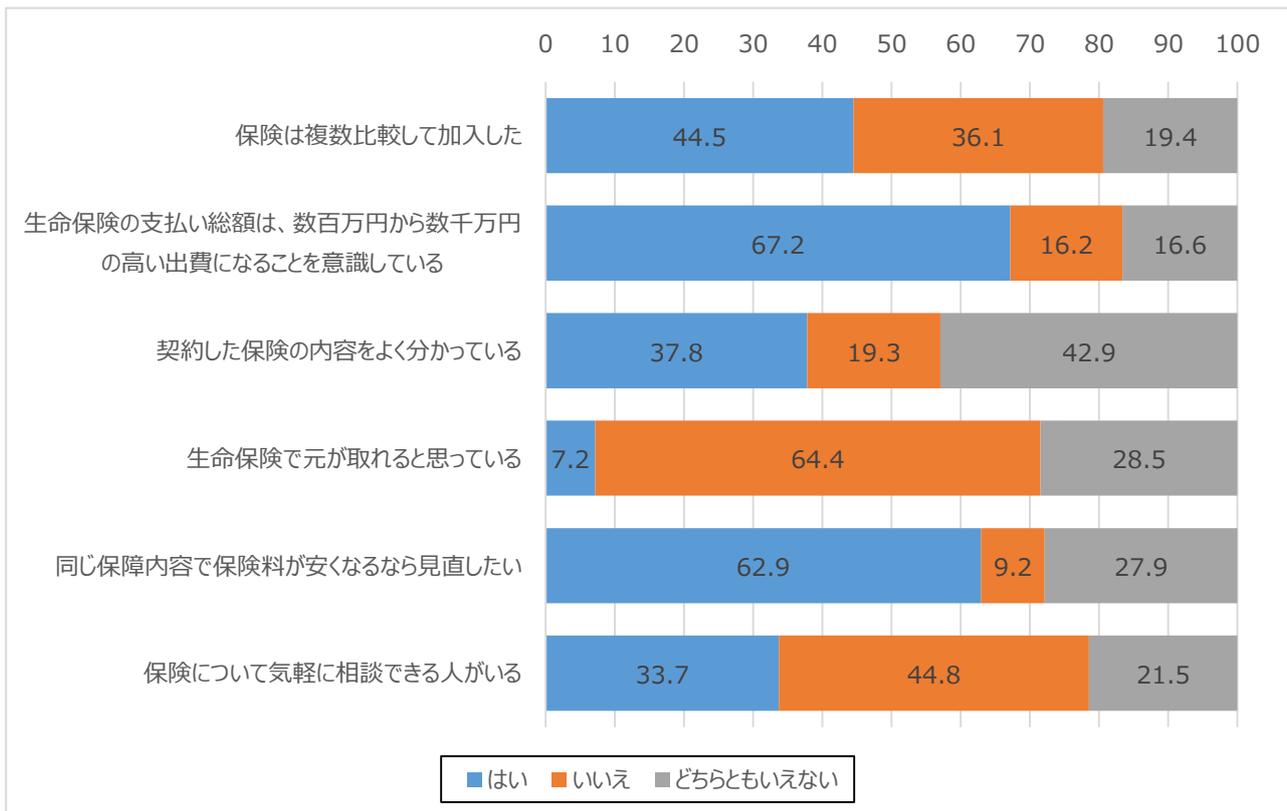
リビング新聞×保険のビュッフェ 主婦の生命保険に関する意識調査  
**「同じ保障内容で保険料が安くなるなら見直したい」人は 63.9%**  
**「気軽に保険について相談できる人がいる」人は 33.7%**

生命保険の支払い総額は、数百万円から数千万円の高い出費になるとわかっていながらも  
 加入時に比較検討した人は半数以下というのが保険選びの現状。  
 生命保険で元が取れると思っている人は7.2%で、殆どの加入者が“損”と思っている

女性のための生活情報紙「リビング新聞」を発行する株式会社サンケイリビング新聞社(所在地:東京都千代田区、代表取締役社長 和田直樹、以下弊社)は、FP(ファイナンシャルプランナー)による保険無料相談サービスを提供する保険のビュッフェ株式会社(所在地:東京都千代田区、代表取締役 相内拓也)と共同で、主婦の生命保険に関する意識調査を実施しました。

※ 調査方法:WEB アンケート 調査期間:4月22日～5月8日日実施、有効回答数:女性685人 平均年齢:44.9歳 既婚率:83.9% 自分自身の生命保険加入率:88.9% 家族の生命保険加入率:95.3%

■ 条件次第では見直したい、でも気軽に相談できる人は周りにいない



保険を比較検討して加入した人は、44.5%と半数以下。生命保険の支払い総額は、数百万円から数千万円の高い出費になるとわかっていながらも、保険の内容をよく分かっている人は37.8%しかない結果に。

殆どの人が生命保険で元は取れないと思っており、同じ保障内容で保険料が安くなるなら見直したい人は6割を超えるものの、保険について気軽に相談できる人がいる人は3割程度しかいない、という結果に。

非常に高い買い物でもある「生命保険」ですが、その商品選びについては、詳細な検討がなされず、見直し意向はありながらも、相談できる人が周りにいない現状が見えてきました。

## ■ 気軽に金のプロに相談できる「今から見直す貯蓄と保険のなんでも相談会」を開催！

アンケート結果で見えてきた保険選びの“ギャップ”を解消すべく、全国12都市で1000人を招待する弊社企画によるマネーセミナー、「今から見直す貯蓄と保険のなんでも相談会」が開催されます(主催:保険のビュッフェ株式会社)。

このイベントでは、地域の経済状況を理解している金のプロ・FP(ファイナンシャル・プランナー)が保険選びや貯蓄方法等をじっくりとアドバイスしてくれます。「できるだけ固定費を抑えて貯蓄にまわすにはどうすればいい?」「何年も前に入った保険を見直さないまま…家族の保障はこれで十分?」など、気になるコトをなんでも相談できる機会を提供します。

着席で楽しめるプチケーキビュッフェ付きで、参加は無料。キッズスペースも完備しているので、子育て世代も参加しやすくなっています。

エリア	開催日	ホテル名	定員
東京	6月21日	ヒルトン東京	60人×3回
横浜	6月21日	メルパルク横浜	35人×3回
大阪	6月21日	メルパルク大阪	60人×3回
福岡	6月22日	アークホテルロイヤル福岡天神	25人×3回
鹿児島	6月22日	ホテル セントコスモ	10人×2回
札幌	6月22日	札幌グランドホテル	25人×3回
名古屋	6月22日	ヒルトン名古屋	40人×3回
広島	6月23日	メルパルク広島	20人×2回
仙台	6月23日	メルパルク仙台	26人×3回
千葉	6月23日	ホテルポートプラザちば	40人×2回
大宮	6月23日	プリランテ武蔵野	40人×2回
松山	6月24日	ホテルメルパルク松山	20人×2回

### <申し込み・問い合わせ>

保険のビュッフェ フリーダイヤル 0120-974-293

受付時間/午前9時~午後6時(土・日曜、祝日も受け付け)

WEBでの申し込み <http://mrs.living.jp/sp/160511hoken>

## ■ 本リリースに関するお問い合わせ先

サンケイリビング新聞社 営業局営業促進チーム 担当:堀 弘昌

〒102-8515 千代田区紀尾井町3-23 TEL:03-5216-9194 FAX:03-5216-9267

E-mail: [horihiro@sankeiliving.co.jp](mailto:horihiro@sankeiliving.co.jp)

以上